

第3章 保健福祉業務

保健福祉業務は主として、地域住民の健康増進及び保健福祉の向上をめざし、慢性疾患児等の専門的な母子保健業務、歯科保健業務、栄養・食生活対策推進業務及び小児医療援護、母子・父子・寡婦福祉資金の貸付、健康づくり、がん対策を行っている。

1 母子保健

(1) 母子保健委員会

委員会は、厚木保健福祉事務所大和センター及び大和市、綾瀬市が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるために、各種の母子保健事業の課題の検討や実績等の分析評価を行うことにより、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的とする。

ア 母子保健委員会

開催年月日・会場	議 題	委 員	出席数
令和7年12月25日 大和センター	1 大和センター管内の母子保健の課題 2 令和8年度母子保健事業の計画	医師会 行政職員	6

イ 実務担当者会議(厚木保健福祉事務所及びかながわ医療的ケア児支援センター県央圏域ランチ会議と合同開催)

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和7年10月10日 綾瀬児童相談所	1 各所の取組について(県央圏域ランチ・厚木児童相談所・綾瀬児童相談所・厚木保健福祉事務所・大和センター) ア) 県央圏域ランチ会議についての報告 イ) 長期療養児・医療的ケア児の在宅療養研修についての報告 2 保育所等での長期療養児の受け入れについて ア) 保育所に関する相談について イ) 海老名市の視察報告 ウ) 市町村での保育所の受け入れについて 3 各関係機関の医療的ケア児支援に関する取組・施策について	45

ウ 情報交換会(厚木保健福祉事務所と合同開催)

開催年月日・会場	会議名	出席数
令和7年5月26日 厚木保健福祉事務所	令和7年度 第1回県央圏域ランチと厚木保健福祉事務所・大和センターとの連絡会議	12

(2) 管内母子保健事業連絡会議

厚木保健福祉事務所管内の市町村や児童相談所の保健師と、地域の母子保健事業の現状と課題を共有し、効果的な事業実施や円滑な連携等について検討し、管内の母子保健施策の向上を図ることを目的に行った。

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和7年4月22日 厚木合同庁舎	1 各所属の体制の共有 2 情報交換	22

(3) 妊娠・出産支援体制づくり事業

安心して妊娠・出産ができる環境を地域全体で推進するための体制づくりの一環として、関係機関職員を対象とした連絡会の開催と支援の質の向上を図ることを目的とした事例検討会を開催した。

ア 連絡会議

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和7年6月25日 大和センター	<第1部> 1 母子保健事業における課題 <第2部> 1 行政と産科医療機関との連携について 2 妊婦のやせ・低体重児の対策について	14

イ 研修会及び事例検討会 (再掲 (7) ウ 養育困難事例検討会)

開催年月日・会場	対 象	内 容	講 師	参加数
令和7年10月16日 大和センター	管内母子保健及び要保護児童対策地域協議会担当保健師等	事例検討から学ぶメンタル面で課題を抱えている妊産婦への支援	相州病院医師 寺岡菜穂子	17

(4) 性と健康の相談センター事業

プレコプションケア(※)を含めた、男女を問わず、性と生殖に関するライフステージに応じた切れ目ない健康支援を実施するため、健康相談及び健康教育を実施した。

※プレコンセプションケアとは男女や年齢を問わず、将来の妊娠や体の変化に備えて自分たちの健康やライフプランを男女ともに考えていくこと。

ア 健康相談

(ア) 性と健康の相談 (旧 生涯を通じた女性の保健相談) (随時相談)

		相談方法 (実)		相談者(延)				相談内容(延)						事後指導(実)		
		電 話	面 接	本 人	保 護 者	そ の 他	配 偶 者	妊 娠	不 妊	メン タル ケア	婦 人 科	性 感 染 症	そ の 他	助 言	受 診 勧 奨	そ の 他
男	17	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	1	20	17	0	0
女	6	6	0	3	2	1	0	3	0	0	0	0	4	5	1	0
総数	23	23	0	20	2	1	0	3	0	0	0	1	24	22	1	0

(イ) プレコンセプションケアの普及啓発

ア プレコンセプションケアに対する相談について、媒体の配布等、普及啓発を行った。

普及啓発先	内 容	実 績		
管内学校、施設、駅等	パンフレット、カード を配布	パンフレット		59
		カード	学生向け	920
			成人向け	419
		資料		

イ-1 思春期セミナー

小・中・高校の教職員等を対象に、大和・綾瀬学校保健協議会との共催で講演会を実施した。

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和7年11月10日 大和センター	支援者にこそ必要な、頼るスキルの磨き方	神奈川県立保健福祉大学大学ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田穂波	16

イ-2 思春期セミナー（出前講座）

思春期の生徒に対して講師を派遣し、望まない妊娠の予防等を目的とした講演を実施した。

開催年月日	会 場	対 象	講 師	参加数
令和8年1月20日	綾瀬市立北の台中学校	2学年	当所 保健師	107
令和8年1月27日	綾瀬市立城山中学校	2学年	当所 保健師	154
令和8年2月3日	綾瀬市立城山中学校	1学年	当所 保健師	168
令和8年3月2日	綾瀬市立綾北中学校	3学年	林間クリニック 医師 南渕芳	229
令和8年3月4日	綾瀬市立綾瀬中学校	3学年	林間クリニック 医師 南渕芳	212
令和8年3月5日	綾瀬市立城山中学校	3学年	当所 保健師	175

ウ 性と健康の健康教育

男女問わず、性と妊娠に関する正しい知識の普及を図るため、健康教育を実施した。

開催年月日	会 場	対 象	内 容	参加数
令和 7 年 4 月 18 日	大和センター	保健所実習生	みんなに知って欲しい プレコンセプションケア	33
令和 7 年 5 月 19 日	綾瀬市立 春日台中学校	3 学年	あなたが大事な人と大切な時間を過ごすために	107
令和 7 年 7 月 15 日	まほろば教室	小学 4 ～ 6 年生	こころとからだを大切に すること	7
令和 7 年 9 月 5 日	大和センター	保健所実習生	みんなに知って欲しい プレコンセプションケア	26
令和 7 年 10 月 30 日	大和センター	大和綾瀬地域歯 科衛生士研修会 参加者	つながる母子のケア～“お っぱい”や“性教育”など助 産師と話してみませんか？～	9
令和 8 年 2 月 17 日	日々輝学園高 等学校神奈川 校	1 学年	あなたのこころとカラダ を大切にすること	62

(5) 望まない妊娠等に関する相談事業（妊娠 SOS かながわ）

望まない妊娠に対する相談について、媒体の配布等、普及啓発を行った。

ア 妊娠 SOS かながわ普及啓発

普及啓発先	内 容	実 績	
管内中学校、施設、駅等	ポスター、カード、 資料を配布	ポスター	15
		カード	学生向け 920
			成人向け 419
		資料	779

(6) 妊娠期からの児童虐待予防支援事業

児童虐待予防の体制整備のため、妊娠期養育支援連絡票の活用状況の確認と、医療機関との連絡会を開催した。

ア 妊娠期養育支援連絡票及び養育支援結果報告票の進行管理（令和 6 年度）

	大和市	綾瀬市	合 計
妊娠期養育支援連絡票	168	41	209

イ 医療機関との連絡会

医療機関と行政が効果的に連携を図るために、産科医療機関と連絡会を開催した。

開催年月日・会場	議 題	出席数
令和7年6月25日 大和センター	<第1部> 1 母子保健事業における課題 <第2部> 1 行政と産科医療機関との連携について 2 妊婦のやせ・低体重児の対策について	14

ウ 研修会及び事例検討会

開催年月日・会場	対 象	内 容	講 師	参加数
令和7年 ①5月12日 ②6月16日 大和センター	医療機関職員、市町村母子保健担当、児童相談所職員、保健福祉事務所職員	①乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）の発生機序と予防 ②乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）予防プログラムのデモンストラーションと検討	山田胃腸内科クリニック 副院長 山田不二子	①33 ②23
令和7年9月4日 綾瀬市保健福祉プラザ	看護学生	児童虐待予防～乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）予防～	当所 保健師	18

エ SBS 普及啓発

普及啓発先	内 容	実 績
管内市、医療機関等	リーフレット配布	3,968

（7）養育支援事業

発達や発育等の障害や疾病を持ち、長期に療養を必要とする児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、医療・福祉・教育等の関係機関と連携し、支援を行った。

ア-1 訪問指導

	小児慢性特定 疾病対象児	その他	合 計 (件 数)
実 数	13	12	25
延 数	54	55	109

ア-2 個別相談

	電 話	来 所	文 書	合 計
件 数	367	147	30	544

イ 集団指導

(ア) 長期療養児の家族会 (厚木保健福祉事務所及びかながわ医療的ケア児支援センター県央圏域相談センターとの合同開催)

開催年月日	内 容	参加者		
		保護者	当事者	支援者
令和7年5月21日 オンライン	- 自己紹介、近況報告 - 家でできるストレッチ、音楽の体験 1日のスケジュールの組み方について - リラクゼーション、睡眠について - 外出について - 今後の開催方法、日時等の希望について	4	0	14
令和7年7月8日 パルシステム神奈川 大和センター	- 自己紹介 - サービスについて - おすすめのお出かけの場所について - 気持ちの持ち方について	6	4	20
令和7年9月26日 オンライン	- 自己紹介、近況報告 - メディカルショートステイについて - 飛行機に乗るための準備、注意点 - 夏の過ごし方 - 防災について（備え、工夫していること）	5	0	8
令和7年11月13日 大和センター オンライン併用	- 自己紹介、近況報告 - 冬の感染対策、防寒グッズについて - マイブーム	3	1	10
令和8年1月27日 オンライン	- 自己紹介、近況報告 - ストレッチ - 次年度のサービス利用について - 年末年始の過ごし方、お出かけ方法 - 育児で不安だったこと、解決方法	2	1	10

ウ 養育困難事例検討会 (再掲 5 妊娠期からの虐待予防支援事業)

開催年月日・会場	対 象	内 容	講 師	参加数
令和7年10月16日 大和センター	管内母子保健及び要保護児童対策地域協議会担当保健師等	事例検討から学ぶメンタル面で課題を抱えている妊産婦への支援	相州病院医師 寺岡菜穂子	17

エ 養育体制整備（研修）（厚木保健福祉事務所及びかながわ医療的ケア児支援センター県央圏域相談センターとの合同開催）

開催年月日 会 場	名 称	内 容	講 師	参加数
令和7年8月22日 オンライン	長期療養児・医療的ケア児等の在宅療養支援推進研修	長期療養児・医療的ケア児の受け入れについて考える ～保護者の声と経験から学ぶ～	当事者家族 カミヤト凸凹保育園 園長 瀬山さと子	54
令和7年9月26日 神奈川工科大学 KAIT TOWN 市民・e スポーツ ホール	医療的ケア児等の在宅療養支援推進研修	医療的ケアのあるお子さんの防災対策・災害時の電源確保について	当事者家族 神奈川工科大学臨床 工学科特任教授 山家敏彦	40

オ 養育体制整備（個別支援）

	大和市	綾瀬市	合 計
作成数	5	1	6

カ 小児慢性特定疾病講演会

開催年月日 会 場	名 称	内 容	講 師	参加数
令和7年8月19日 オンライン	小児慢性特定疾病講演会	糖尿病との付き合い方～“困った！”を一緒に考えてみよう～	北里大学病院糖尿病・内分泌代謝内科 北里大学 看護学部 基礎看護学 林哲範	13

2 健康づくり・がん対策

（1）がん検診普及啓発セミナー事業

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、管内のがん検診受診率の向上を目指し、市町村、関係団体等と協働し、地域のニーズに応じた「がん検診普及セミナー」を実施した。

また、学生や窓口来所者等に、がん検診普及啓発リーフレットを配布し、がん検診受診の必要性について周知した。

普及啓発先	内 容	実 績	
講習会、セミナー、来所者等	リーフレット、チラシ、パンフレット配布	リーフレット	381
		チラシ	381
		パンフレット	327

（２）地域企業におけるがん検診受診促進事業

がん検診受診率の向上を目指し、介護保険指定事業者等指導や特定給食施設指導事業等の開催に併せ、がん検診受診促進リーフレット並びに近郊市町村のがん検診受検内容や窓口についてのチラシを配布し、従業員やその家族の受診促進を図った。

普及啓発先	内 容	実 績	
給食施設、介護保険施設等	リーフレット、チラシ、パンフレット配布	リーフレット	711
		チラシ	711
		パンフレット	162

（３）健康増進事業の自己評価及び糖尿病重症化予防事業市町村支援

市健康増進事業及び糖尿病重症化予防事業について、評価表に基づき前年度の実施状況を確認した。

ア 健康増進事業の自己評価に係る担当者的会議（厚木保健福祉事務所と合同開催）

開催年月日・会場	内 容	出席者
令和7年7月9日 厚木合同庁舎	令和7年度健康増進事業についての情報交換	7市町村 保健師・管理栄養士・事務 神奈川県後期高齢者医療広域連合事務局 神奈川県健康増進課健康づくりグループ 厚木保健福祉事務所 大和センター

イ 健康増進事業の自己評価に係るヒアリング

開催年月日・会場	内 容	出席者
令和7年7月18日 大和市保健福祉センター	令和7年度健康増進事業の自己評価に係るヒアリング	大和市保健師・管理栄養士 大和センター 保健師・管理栄養士
令和7年7月29日 綾瀬市保健福祉プラザ	令和7年度健康増進事業の自己評価に係るヒアリング	綾瀬市保健師・管理栄養士 大和センター 保健師・管理栄養士

ウ 糖尿病・循環器病 CKD 重症化予防事業に係る担当者的会議（厚木保健福祉事務所と合同開催）

開催年月日・会場	内 容	出席者
令和7年9月24日 厚木合同庁舎	令和7年度糖尿病・循環器病 CKD 重症化予防事業についての情報交換	7市町村 保健師・管理栄養士・事務 神奈川県国民健康保険団体連合会 神奈川県後期高齢者医療広域連合事務局 神奈川県医療保険課医療費適正化グループ 神奈川県がん・疾病対策課 がん・循環器対策グループ 厚木保健福祉事務所 大和センター

エ 糖尿病重症化予防事業に係るヒアリング

開催年月日・会場	内 容	出席者
令和7年7月18日 大和市保健福祉センター	令和7年度の実施結果及び事業 評価、今後の取組について	大和市保健師・管理栄養士 当センター 保健師・管理栄養士
令和7年7月29日 綾瀬市保健福祉プラザ	令和7年度の実施結果及び事業 評価、今後の取組について	綾瀬市保健師・管理栄養士 当センター 保健師・管理栄養士

(4) 国保保健事業市町村支援、健康づくりのためのデータ活用事業

保健医療データなどを活用し、県と市が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、未病改善、健康づくり施策のさらなる推進をはかるため「地区別研修」を実施した。

ア 地区別研修（厚木保健福祉事務所と合同開催）

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和7年6月17日 厚木合同庁舎	Excel 基礎講座 データ分析演習	神奈川県立保健福祉大学 イノベーション政策研究センター 特任研究員 岩根泰蔵 副センター長 渡邊亮	24

3 歯科保健

(1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、厚木保健福祉事務所大和センター管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について、関係者が協議、意見交換することにより、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図る。

ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催年月日 会 場	内 容	出席数
令和8年1月21日 大和センター	1 議題 (1) 委員長選出 (2) 健全な口腔発達を育む地域支援連携体制について (3) 令和8年度大和センター歯科保健の取組について 2 報告 (1) 令和7年度大和センター歯科保健事業について (2) 令和7年度大和センター管内における歯科保健事業実施状況について (3) 神奈川県域市町村別3歳児歯科健診の5年移動平均結果（令和2年～6年度）	13

イ 実務担当者会議

開催年月日 会 場	内 容	出席数
令和7年7月4日 大和センター	1 報告 (1) 管内市の母子保健事業について (2) 当センターの母子歯科保健事業について 2 議題 (1) 0歳児からの早期予防的支援体制について 3 今後の予定について	4

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業（継続歯科検診）

重度う蝕児の減少を図ることを目的に、市の幼児歯科健診事業等と連携をとり、重度う蝕につながるリスク要因を保有している幼児を対象に、継続的な歯科検診、保健指導及び予防処置を行った。

歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数			予防処置者数（延）			
	初診数	再診数	総 数	フッ化物	フッ化ジアンミン銀		総 数
53	83	274	357	307	3 歯まで	4 歯以上	359
					19	33	

初診の状況

把握事業名		初診者数	紹介事由									受診結果					
			う蝕の状況				生活習慣等から見たリスク要因（複数計上）					う 歯 の 精 検 結 果			対処分類		
			う 歯 あり	う 歯 注意 病 変	う 歯 な し	不 明	離 乳 完 了 の 遅 れ	リ ス ク 食 品 頻 回 摂 取	リ ス ク 飲 料 頻 回 摂 取	口 含 み 就 寝 等 の 習 慣	そ の 他	う 歯 あり	う 歯 注意 病 変	う 歯 な し	非 ハ イ リ ス ク 児	リ ス ク 解 消 児	ハ イ リ ス ク 児
大和市	1歳6か月 児歯科健診	43	3	8	32	0	25	7	16	0	21	4	1	38	0	0	37
	2歳児 歯科相談	10	1	2	7	0	2	2	7	0	2	2	1	7	0	0	10
	そ の 他	4	0	2	2	0	0	0	1	0	3	1	0	2	0	0	4
綾瀬市	1歳6か月 児歯科健診	11	0	1	10	0	7	2	7	0	4	2	1	8	0	0	11
	2歳児 歯科健診	6	1	2	3	0	3	3	5	0	5	3	0	3	0	0	6
保健福祉事務所 把握		9	0	0	9	0	4	1	1	0	5	0	0	9	0	0	9
総 数		83	5	15	63	0	41	15	37	0	40	12	3	68	0	0	83

（３）障害児者等歯科保健事業

ア すこやか療育歯科相談

発達の遅れや慢性疾患・障がいがある乳幼児を対象に、検診、保健指導、予防処置の実施及び管理栄養士、保健師と連携して食べ方相談を行った。

歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数		予防処置者数（延）			
	実人員	延人員	フッ化物	フッ化ジアンミン銀		総 数
50	83	232	181	3 歯まで	4 歯以上	190
				4	5	

実施内容内訳（延件数）

歯科検診	歯科保健指導	摂食相談	栄養士相談	保健師相談
228	229	52	9	31

イ 摂食機能発達支援研修

摂食機能の発達支援の理解を深め、関係機関との連携強化をはかることを目的に、療育施設職員等を対象に研修会を開催した。

開催年月日 会 場	内 容	講 師	参加数
令和7年10月29日 オンライン	在宅療養児・障害児の災害時における口腔ケアと食支援	神奈川歯科大学障害者歯科学分野教授 小松知子	23

＊災害時歯科口腔保健対応対策事業と兼ねて実施（再掲）

神奈川歯科大学障害者歯科学分野教授 小松知子

（４）在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅で療養する難病患者、障害児等の訪問による口腔ケア指導、歯科検診、食べ方相談等を行った。

実施回数	訪問数（延数）
38	49

（５）歯周病予防対策事業

歯周病予防に効果的な歯間部清掃用具の正しい使用方法等について実技指導を行った。

実施回数	人 数
3	20

（６）歯科保健普及啓発事業

全身の健康の視点に立った口腔の健康づくりの一環として、健口かながわ5か条＋3の普及を行った。

普及対象	母 子	学童・生徒	成 人	高齢者	不 明	総 数
普及人数	253	3	216	156	434	1,062

（７）オーラルフレイル健口推進員養成事業

オーラルフレイル健口推進員（*1）の養成を動画視聴研修で行うとともに、自主的な活動を円滑に実施できるよう、育成研修を行った。

*1 オーラルフレイル予防、8020運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するため、口腔機能向上等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施する者

ア 養成研修（動画視聴研修）

実施年月日 会 場	参加者 延べ人数	参加者内訳（実人数）					
		オーラルフレイル健口推進員					その他
		健康普及員	食生活改善推進員	介護予防サポーター	その他	小 計	
令和7年 10月6日 大和センター	9	3	1	3	2	9	0

イ 育成研修

実施回数	参加者 延べ人数	参加者内訳（実人数）					
		オーラルフレイル健口推進員					その他
		健康普及員	食生活改善推進員	介護予防サポーター	その他	小計	
4	46	6	3	10	9	28	3

実施年月日 会 場	内 容	参加数
令和7年6月6日 大和センター	1 講義「歯と口の健康について2～笑いとお口～」 講師 所内歯科医師 2 お口の健康チェック 講師 所内歯科衛生士 3 健口体操の練習～オーラルフレイル健口推進員の活動を練習しよう～ 講師 所内歯科衛生士 4 オーラルフレイル健口推進員の活動練習	10
令和7年9月24日 大和センター	1 講義「歯と口の健康について3」 講師 所内歯科医師 2 お口の健康チェック、ブラッシング実習 講師 所内歯科衛生士	8
令和7年11月6日 大和センター	1 講義「歯と口の健康について1」 所内歯科医師 2 健口体操の実習 所内歯科衛生士 3 お口の健康チェック 4 舌体操媒体作成、舌体操練習	8
令和8年2月2日 大和センター	1 お口の健康チェック 2 講義「継続は力なり！健口体操を楽しく広めよう」 講師 健康運動指導士 原真奈美 3 グループワーク～私の健口体操普及方法～	20

ウ 支援体制の整備（活動支援）

回 数	内 容	人 数
7	実施方法助言等	15

（８）フッ化物洗口普及啓発事業

永久歯のう蝕予防対策、高齢者の根面う蝕の予防対策として効果的なフッ化物洗口を普及させるため、関係機関と連携し、家庭内フッ化物洗口の情報普及を図った。

回 数	人 数
3	136

（９）災害時歯科口腔保健対応対策事業

災害時の地域歯科口腔保健に係る体制づくりを促進するため、検討会及び研修会を開催した。

ア 検討会

開催年月日・会場	内 容	参加数
令和 7 年 10 月 29 日 オンライン	1 本事業について (1) 災害時歯科口腔保健対応対策事業の主旨 (2) 令和 6 年度災害時歯科口腔保健対応対策事業検討会報告 2 議題 (1) 災害時の歯科・摂食関連の備蓄の進捗状況について	6

イ 研修会

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和 7 年 10 月 29 日 オンライン	在宅療養児・障害児の災害時における口腔ケアと食支援	神奈川歯科大学障害者歯科学分野教授 小松知子	23

（10）人材育成

歯科衛生士学校実習生指導及び地域歯科衛生士会の活動支援を行うとともに、保健、医療、福祉の関係者等を対象に研修会を実施した。神奈川歯科大学障害者歯科学分野教授 小松知子

ア 歯科衛生士学生実習指導

実施日数	人 数
2	6

イ 大和綾瀬地域歯科衛生士会（依頼対応）

開催年月日・会場	内 容 ・ 講 師	参加数
令和 7 年 5 月 30 日 大和センター	1 乳幼児健診のポイント ～小児科医の視点から～ 講師 所内医師 2 大和センター歯科からの伝達事項	11
令和 7 年 10 月 30 日 大和センター	1 つながる母子のケア ～“おっぱい”や“性教育”など助産師と話してみませんか？～ 講師 所内保健師 2 大和センター歯科からの伝達事項	9

ウ 管内市職員研修会

生活困窮家庭児の歯及び口腔の健康づくりを推進するため、市の生活保護担当部署職員を対象に歯と口腔の健康に関する研修会を行った。

開催年月日・会場	参加数
令和 7 年 9 月 26 日 大和市保健福祉センター	24
令和 7 年 8 月 4 日 綾瀬市役所	12

エ 関係機関・団体（依頼対応）

実施年月日 会 場	内 容	人 数
令和 7 年 4 月 23 日 大和市保健福祉センター	大和市歯科衛生士研修会 内容 診療介助、記録のポイント 集団、個別指導のポイント 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	14
令和 7 年 4 月 21 日 大和センター	食生活改善推進団体総会講演会 内容 お口の機能の発達 講師 当所歯科医師	32

(11) 健康教育

関係機関・地域からの依頼により健康教育を実施した。

ア 大和綾瀬地域児童相談所

開催年月日	内 容	参加数
令和 7 年 8 月 18 日	1 むし歯予防・口腔内の健康とからだの健康 2 歯みがき指導 講師 当所歯科医師・歯科衛生士	14

イ 関係機関・地域

実施年月日 会 場	対 象	内 容	人 数
令和7年8月21日 大和市生涯学習センター	青い鳥の会（大和市・綾瀬市ダウン症児と親の会）	1 ダウン症候群のお子さんの歯と口の健康 2 口腔清掃指導と摂食機能について	11
令和7年10月31日 大和市保健福祉センター	大和市食育講演会	小児歯科専門医直伝～乳幼児の間食と口腔ケアの秘訣	35
令和7年11月19日 大和センター	難病リハビリ教室	飲み込みをよくするためのリハビリ～	13

(12) その他歯科検診・歯科相談等

電話や来所による歯科検診、相談等を実施した。

実施回数	実施数
6	14

(13) 歯及び口腔の健康づくりに係る重点取組

障がい児、慢性疾患児の健全な口腔の発育を促すため、0歳（離乳食開始時期）からの予防的支援体制について、関係機関と協議、意見交換を行い、管内の母子歯科保健の推進を図った。

ア 健全な口腔発達を育む地域支援体制フォロー図の作成

歯及び口腔の健康づくり推進委員会実務担当者会議にて、健全な口腔発達を育む地域支援体制フォロー図を作成し、管内市と共有した。

開催年月日・会場	内 容	出席数
令和7年7月4日 大和センター	1 報告 (1) 管内市の母子保健事業について (2) 当センターの母子歯科保健事業について 2 議題 (1) 0歳児からの早期予防的支援体制について 3 その他 (1) 今後の予定について	4

＊歯及び口腔の健康づくり推進委員会実務担当者会議再掲

イ 市職員への歯科保健事業説明会

障がい児、慢性疾患児の健全な口腔の発育を促すための離乳食開始時期からの予防的支援体制を具体的に展開するため、市の母子保健事業に従事する保健師、管理栄養士に当センター歯科保健事業と市事業の連携及び健全な口腔発達を育む地域支援体制フォロー図等

について説明会を行った。

開催年月日 会 場	対 象	参加数
令和8年1月19日 大和市保健福祉センター	大和市すくすく子育て課	11
令和8年2月24日 綾瀬市保健福祉プラザ	綾瀬市こども家庭センター	6

4 栄養・食生活

(1) 栄養・食生活施策の企画・運営

地域特性に応じた食環境づくりを推進し、地域における栄養・食生活対策の推進を図った。

ア 地域食生活対策推進協議会

病院、施設、在宅を行き来する居宅要介護者の食生活について、在宅においても質を維持し、適切な栄養ケアができるように、介護支援専門員との食事や栄養情報共有ための方法を検討し、居宅要介護者の低栄養や疾病の重症化予防を目指した。

【協議会】

開催年月日・会場	内 容	委 員	出席数
令和8年2月5日 大和センター	1 議事 令和8年度計画 2 報告事項 令和7年度事業報告	医師会 学識経験者 地域活動栄養士の会 地域包括支援センター 在宅医療・介護連携支援センター 自治体職員	11

【実務担当者会議】

開催年月日・会場	内 容	出席数
令和7年6月6日 大和センター	1 議事 令和7年度地域食生活対策推進協議会計画に基づく取組について (1)「介護支援専門員が居宅療養者の食の課題に対応するためのヒント」(案)の作成について (2)「要介護等の高齢者の栄養・食生活を支援するための地域連携媒体運用要領」様式等の検討について (3)「食形態一覧表」の改訂について	12
令和7年8月5日 大和センター	1 議事 (1)「居宅要介護認定者の栄養アセスメントをするために～介護支援専門員と管理栄養士をつなげるためのヒント～」(案)の作成 (2)「要介護等の高齢者の栄養・食生活を支援するための地域連携媒体運用要領」様式の検討	8

令和7年10月7日 大和センター	1 議事 (1)「要支援・要介護認定者の栄養アセスメントをするために ～介護支援専門員と管理栄養士をつなげるためのヒント～」(案)の作成 (2)「要介護等の高齢者の栄養・食生活を支援するための地域連携媒体運用要領」様式の検討 (3)「大和センター管内食形態一覧表」 2 協議会関係研修会の計画(案) (1)特定給食施設栄養管理講習会(病院・介護保険施設・社会福祉施設・有料老人ホームの管理栄養士対象) (2)地域保健活動推進研修(介護支援専門員及び管理栄養士対象)	9
令和7年12月 書面会議	1 議事 (1)「要支援・要介護認定者の栄養アセスメントをするために～介護支援専門員と管理栄養士をつなげるためのヒント～」(案)について (2)「要介護等の高齢者の栄養・食生活を支援するための地域連携媒体運用要領」の改定について 2 報告 「大和センター管内食形態一覧表」について 3 協議会関係研修会について (1)特定給食施設栄養管理講習会(病院・介護保険施設・社会福祉施設・有料老人ホームの管理栄養士対象) (2)地域保健活動推進研修(介護支援専門員及び管理栄養士対象)	12

イ 国民健康・栄養調査

対象地区	実施時期	対象世帯数・人数	調査内容
該当なし			

(2) 特定給食等指導事業

健康増進法等に基づき、給食施設に対して栄養管理の実施について必要な助言、指導を行うとともに、給食利用者及び従業員の健康の保持・増進及び生活習慣病予防の推進、健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進した。

ア 給食施設個別指導

給食施設に対し、健康増進法第 18 条第 1 項第 2 号に基づき個別に指導、助言を行った。

		管理栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指定施設①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	0	0	0	0	0	0	0	0
	自 衛 隊	1	1	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	2	0	0	0	0	0	0
1回300食以上又は1日750食以上 (指定施設①を除く) ②	学 校	5	5	7	7	1	0	0	0
	病 院	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	0	0	0	0	0	0	2	1
	自 衛 隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6	6	7	7	1	0	2	1
1回100食以上又は1日250食以上 (①、②を除く) ③	学 校	0	0	0	0	0	0	2	2
	病 院	0	0	7	7	0	0	0	0
	介護老人保健施設	2	0	3	2	0	0	0	0
	老人福祉施設	5	2	7	2	0	0	0	0
	児童福祉施設	3	0	1	0	14	10	4	4
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	1	0
	事 業 所	2	0	0	0	3	1	14	7
	自 衛 隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	12	2	18	11	17	11	21	13
その他の給食施設	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	1	1	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	1	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	2	1	0	0	1	0	2	2
	児童福祉施設	13	6	5	1	27	7	8	3
	社会福祉施設	1	1	3	0	1	1	3	0
	事 業 所	2	1	0	0	1	1	8	3
	自 衛 隊	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	1	1	0	0	6	1	21	8
	計	21	12	8	1	36	10	42	16

イ 栄養管理講習会

給食施設の従事者及び管理者等に対し、講習会を実施し栄養管理の向上を図った。

区 分	開催年月日 会 場	内 容	講 師	参 加 施設数	参 加 者 数
全体講習会	令和7年 9月3・ 10・18日 10月8日 大和センター	「給食施設の衛生管理（食中毒予防）」 「給食施設の栄養管理について ～日頃からの災害対策の確認～」	大和センター 食品衛生監視員 管理栄養士	103	143
全体講習会	令和8年 1月27日 ～2月26日 オンデマンド 開催	給食施設において日本人の食事 摂取基準（2025年版）をより実 践的に活用するために	女子栄養大学 栄養学部教授 石田裕美	47	68
種別講習会	令和7年 8月4日 大和センター	幼児期の食育の進め方	鎌倉女子大学 家政学部講師 土谷知弓	25	28
種別講習会	令和7年 12月9日 大和センター	管理栄養士等の同職種連携を進 めるために ～「厚愛地区食形態マップ」の 作成の目的とその活用状況～	地域栄養ケア PEACH 厚木 代表 江頭文江	17	18
種別講習会	令和8年 1月7日 ～2月3日 オンデマンド 開催	居宅療養者の「食」と「生活」 を支える ～介護支援専門員と管理栄養士 の連携から実現できること～	南大和病院 栄養科長 依田理 恵子	17	30
総 数				209	287

ウ 栄養改善普及運動（スマイルスリー）

「かながわ健康プラン21（第3次）」における栄養・食生活の目標項目のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を推進するため、健康増進を目的とした給食施設である事業所等と連携し、食教育等の取組への支援を実施した。

統一標語：「そろえて食べてスマイルスリー」～主食・主菜・副菜をそろえた食事～

開催日	内 容	参加施設数	対象施設数
令和7年 9～12月	＜ポピュレーションアプローチ＞ 健康づくりに関するポスターの周知	34 施設	事業所 33 施設 自衛隊 1 施設
令和7年 8月 20・26 日	＜ハイリスクアプローチ＞ 講話、展示 テーマ：大人の食育講話 ～今日から始める簡単にできる食事の整え方～	1 施設	

※対象施設のうち1施設はハイリスク・ポピュレーションアプローチのいずれも実施

（３）各領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

医療・福祉・介護関連施設等と連携し、地域人材の育成を図った。

ア 管内行政等栄養士連絡会

栄養改善業務を円滑かつ効率的に実施するために連絡調整会議を行った。

開催月日・会場	内 容	出席数
令和 7 年 8 月 27 日 大和センター	1 各部署の令和 7 年度事業の進捗状況等について 2 各部署における災害対策 (栄養士業務マニュアル、防災訓練、備蓄等) 3 その他	8
令和 8 年 3 月 26 日 大和センター	1 令和 7 年度事業の実施状況と次年度に向けて 2 管理栄養士実習生の受入れについて 3 その他	5

イ 地域保健活動推進研修（栄養・食生活分野）

食育及び栄養・食生活対策を推進する市町村及び関係機関・団体等の栄養士等、地域で食生活支援に係わる医療や福祉、職域等の関係者に対し、研修を行った。

開催年月日・会場	内 容	講 師	参加数
令和 7 年 8 月 4 日 大和センター	幼児期の食育の進め方	鎌倉女子大学家政学部 講師 土谷知弓	5
令和 7 年 12 月 9 日 大和センター	管理栄養士等の同職種連携を進めるために ～「厚愛地区食形態マップ」の作成の目的とその活用状況～	地域栄養ケア PEACH 厚木代表 江頭文江	4
令和 8 年 1 月 7 日～2 月 3 日 オンデマンド開催	居宅療養者の「食」と「生活」を支える ～介護支援専門員と管理栄養士の連携から実現できること～	南大和病院栄養科 科長 依田理恵子	11
令和 8 年 1 月 27 日～2 月 26 日 オンデマンド開催	給食施設において日本人の食事摂取基準（2025 年版）をより実践的に活用するために	女子栄養大学栄養学 教授 石田裕美	7

※給食施設種別講習会と同時開催

ウ 地域の人材育成

（ア）食生活改善推進団体

食生活改善推進団体「なごみ会」等が組織的に活動を展開できるように、リーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会への支援を行った。

指導回数	延人数
37	405

(イ) 地域活動栄養士

地域で活動する栄養士の指導・活動支援を行った。

区 分	開催回数	参加延人数
在宅栄養士研修	3	6
栄養士みつわ会支援	12	103

※在宅栄養士研修は再掲

エ 各領域と連携した栄養・食生活対策推進事業

働く世代を対象に生活習慣病予防のための健康教育を実施した。(地域職域事業、食生活改善推進団体委託事業と連携)

開催月日・会場	内 容	出席数
令和7年12月15日 ジェイコム湘南・ 神奈川技術センター	講話・みそ汁の試飲 「今日から始める！！健康長寿のための生活習慣」	16

オ 管理栄養士課程学生指導

県内管理栄養士養成課程の学生の指導を行った。

養成施設名	コース数	学生人数	期 間
県立保健福祉大学	1	3	令和7年5月12日～5月16日
鎌倉女子大学	1	4	令和7年6月16日～6月20日
神奈川工科大学	1	3	令和7年9月8日～9月12日
関東学院大学	1	3	令和8年2月2日～2月6日
相模女子大学	1	3	令和8年2月16日～2月20日

(4) 栄養表示等適正化及び活用推進

事業者に対し、食品表示法に基づく保健事項(栄養成分表示等)の適正化指導及び健康増進法に基づく特別用途食品制度の運用、誇大表示等の禁止に係る適正化指導を行うとともに、消費者に対し、健康保持・増進及び生活習慣病予防を目的として、栄養表示の活用について普及啓発を行った。

(ア) 普及啓発

対 象	回 数	内 容	人 数
消費者	1	食生活改善推進員養成講座（大和市）	17
消費者	1	栄養改善普及運動	24
消費者	5	管理栄養士課程学生指導	16

(イ) 事業者に対する相談・指導等

		健康増進法			食品表示法			総 数
		特別 用途 食品	特定 保健用 食品	虚偽 誇大 表示	栄養 成分 表示	栄養 機能 食品	機能性 表示 食品	
事前相談・指導	件数	0	0	0	1	0	0	1
	延回数	0	0	0	1	0	0	1
適正化指導 (改善指導)	件数	0	0	0	0	0	0	0
	延回数	0	0	0	0	0	0	0

(5) 専門的栄養指導・食生活支援

生活習慣病（糖尿病、脂質異常症等）で合併症のある方や、難病などで在宅療養している方を対象に個別栄養指導を行った。

	難病	ハイリスク児	その他	計
延人数	0	1	2	3

5 小児慢性特定疾患医療費助成

対象となる疾病にかかっており、厚生労働大臣が定める疾病の程度である 18 歳未満の児童等に対し、医療費の一部を助成した。(18 歳到達時点で認定されており、引き続き治療が必要と認められる場合は、20 歳未満まで継続可能)

ア 小児慢性特定疾病医療費助成 (16 疾患群、801 疾病)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	悪性 新生 物	慢性 腎 疾 患	慢性 呼吸 器 疾 患	慢性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢性 消化 器 疾 患	染色体又は遺伝子に 変化する症候群	皮膚 疾 患 群	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	総 数
大和市	29	8	4	31	13	8	15	6	8	1	24	24	3	2	2	3	181
綾瀬市	12	1	0	13	3	5	2	3	4	1	5	9	0	1	0	1	60
総 数	41	9	4	44	16	13	17	9	12	2	29	33	3	3	2	4	241

(重複あり)

6 母子・父子・寡婦福祉資金貸付事業

母子・父子・寡婦家庭の生活安定と経済的自立の促進、児童の健全な育成を図るために必要な母子・父子・寡婦福祉資金の貸付の決定を行った。

		事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	総数
大 和 市	母子	0	0	1	0	0	2	0	4	4	4	0	0	15
	父子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
綾 瀬 市	母子	0	0	1	0	0	1	0	2	5	3	1	0	13
	父子	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7 介護保険

(1) 介護保険指定事業者等指導

介護保険制度の円滑な推進を図るために、管内に事業所を有する介護保険事業所のうち施設及び居宅サービスの医療系サービスが含まれる事業所に対して、厚木保健福祉事務所の実施指導に当所の専門職（保健師・栄養士）が同行し、指導を実施した。

区 分		大和市		綾瀬市		合 計	
		介護	予防	介護	予防	介護	予防
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護	0		0		0	
	訪問看護	3	3	1	1	4	4
	通所介護	1		0		1	
	通所リハビリテーション	0	0	0	0	0	0
	短期入所生活介護	2	2	0	0	2	2
	短期入所療養介護	1	1	0	0	1	1
	特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0	0
	計	7	6	1	1	7	7
介護 保険 施設	介護老人福祉施設	1		0		1	
	介護老人保健施設	1		0		1	
	計	2		0		2	
合 計		9	6	1	1	9	7

*担当分の事業所を計上。